✿ 毎月23日は「福岡市 子どもと本の日」です ✿

～ 子どもの読書活動を推進しましょう ～

□ 読書週間中の学校図書館を訪ねました～東住吉中学校の取り組み紹介～

読書週間では、それぞれの学校・園でさまざまな取り組みがなされたことでしょう。ここでは、福岡市立東住吉中学校で行われた「図書館祭」の様子を紹介します。同校では10月23日（金）と26日（月）の両日に「図書館祭」が行われました。内容は次のとおりです。（実施時間帯は両日も昼休み）

- 10月23日：①企画展示：「猫派 VS. 犬派」
 ②図書クイズのクイズ用紙配布
 ③放送部による紙芝居：「どうぶつたちのおひっこし」
- 10月26日：①企画展示：「猫派 VS. 犬派」
 ②図書クイズの回答提出締め切り
 ④NS（ネイティブ・スピーカー）による読み聞かせ「となりのトトロ」英語版
 （注）福岡市では外国語指導助手（ALT）のことをNSと呼んでいます。

① 企画展示のテーマ

テーマは生徒会の図書専門委員長と担当の先生で決めたそうです。展示する本の選本は図書委員にこれはと思う本をあげてもらい、その中から、実際に展示するものを専門委員長と図書館祭の企画展示係で選びました。さらに、本のPOPも企画展示係が作成しました。

② 図書クイズ

話題になっている本や映画化された本、中学生ならだれもが知っていると思われる物語などから、図書専門委員長がその本や物語の内容に関する質問を10問作成し、プリントにまとめ、クイズの参加者に配布されました。

- （問題例）・池井戸潤 作「下町ロケット」の主人公 佃 航平が経営する会社の名前は？
 ・「ハリー・ポッター」シリーズでハグリッドが飼っていた巨大クモ アラゴグは何という種類のクモでしょうか？

回答者は答えを記入したプリントを学校図書館に持ってきます。全問正解者には先着順で、お手製のブックカバーが景品として渡されます。（ブックカバーはインターネットのフリー・ソフトを利用して作製したとのことです。）

③ 放送部による紙芝居

10月末に放送部は保育園で紙芝居をすることになっていました。そこで、「その前に、図書館祭で生徒たちに披露しては？」という学校図書館担当の先生からの提言を受け、今回の披露に至りました。

この紙芝居、ストーリーも紙芝居の絵もすべて、放送部員たちのオリジナル・手作りだそうです。

④ ネイティブ・スピーカーによる読み聞かせ

東住吉中学校を担当しているネイティブ・スピーカーのタン先生（カナダ出身）による「となりのトトロ」（英語版！）の読み聞かせは、二日間の図書館祭を締めくくるハイライトです。この日、図書館には50名近い生徒が集まりました。

読み聞かせはタン先生が区切りのよいところまで読みあげた後、専門委員が日本語を読みます。その間、タン先生が読んでいる箇所の部分の挿絵を専門委員長が示すという形で進められました。

ジェスチャーも交え、表情たっぷりに語られるタン先生の英語に、聞いている生徒たちは、どんどんトトロの物語の世界に引き込まれていきました。時間の関係で、先生による読み聞かせは、メイがトトロと出会うシーンからの10ページほどでした。読み聞かせが終わった後、タン先生から生徒たちに、次のように伝えられました。

「続きを、ぜひ英語訳で読んでみてください。DVDにも英語版があります。DVDの場合も英語版で見てください。」

終了後、何人かの生徒に感想をたずねたところ、「日本語とは違ったおもしろさがありました。」「タン先生がおっしゃるように、続きを英語で読んでみたいと思います。」と答えてくれました。英語による読み聞かせは大成功のようです。

ちなみに「となりのトトロ」の英語訳は“My Neighbor Totoro”でした。

今回の図書館祭を企画した図書専門委員長さんは、現在は代替わりをしていますが、今回の取り組みについてこのように語ってくれました。

「委員長になった時から、ずっとやりたいと考えていました。前の代でもやっていたことをさらに発展させたくて、担当の先生にも相談して内容を考えました。」

担当の深田先生は、「子どもたちが自ら意欲的に考え、企画し、積極的に準備・運営にあたってくれたことをうれしく思っています。」とおっしゃっていました。

□ Hello! 学校図書館 ～ 福岡市立東住吉中学校 編 ～

図書館祭でおじゃました東住吉中学校の学校図書館はたいへんきれいに整備されていました。せっかくですので、今月はその東住吉中学校の学校図書館を紹介します。

(1) 内部の全体の雰囲気

学校図書館に入ってまず感じたのは明るさです。南北に開かれた窓からは十分な採光がとれていました。二つ目の印象は、すっきりしたレイアウトです。机が8つ置いてあるにも関わらず、全く窮屈さを感じられません。図書準備室を学校図書館の一部として活用していることが功を奏しているようです。

南側の窓には緑色の遮光カーテンの下に、レースのカーテンがありました。レースのカーテンからの光が室内に柔らかい雰囲気を醸し出していました。レースのカーテンは学校予算で整備したそうです。

かつて校長室にあって、その後、行き場が無くなってしまったソファを学校図書館に置いたそうです。(カバーもかけてあります。)ソファ、あるいは、それに類似した物があるだけで、リラックスし、落ち着いて本を読む場というメッセージが醸し出されます。

(2) 工夫ある特設コーナーや展示など

映画化された本をはじめ、その時々のお題の本が図書委員のおすすめ本として、ちゃんとPOPをつけて展示されています。

「今日は何の日？」を示すコーナーには、出来事に関係した内容の本もいっしょに置いてあります。

本の購入希望や、学校図書館への要望を記入するコーナーとして、リクエストBOXが入口ドアの裏の所に設けてありました。

(3) 表示に関する工夫

分類名の札は、すぐ横にその分類の本を並べることができる棚としての活用ができるように工夫されていました。(写真左)

さらに、この特製の棚は、書架の空所に置いて本を並べれば、その書架にはどのような本があるのか、離れた場所からも判断できます。(写真右)

文学の書棚では、人気作家や著名な作家の名前札が見やすく挟んでありました。(写真左)

(4) 学校図書館入口周辺の掲示など

学校図書館に続く廊下の掲示板は学校図書館用の掲示板になっています。(2か所所有) 新しく入った本の案内や、読書意欲を高める案内記事などが美しく掲示されていました。(写真左)

図書館内にもありましたが、入口の横にも、図書委員からのおすすめ本が掲示されていました。表紙カバーをうまく利用し、POPも上手に作ってありました。(写真右)

さらに、入口のすぐ横に、閉館時でも図書の返却ができるように、特製の返却箱が置いてありました。(写真左)

□ 福岡アジア美術館・福岡市総合図書館からのお知らせ（11月～12月）

* 福岡アジア美術館

「アジアの絵本と紙芝居の読み聞かせ」：11月後半から12月の日程は次のとおりです。

（11月）22日（日），24日（火）

（12月）8日（火），13日（日），22日（火）

（時間）11：30～12：00，13：00～13：30（1日2回）

（会場）7階「キッズコーナー」 * 事前の申し込みは不要です。

また、この冬、福岡アジア美術館で開催される2つの韓国美術の展覧会

* 「日韓近代美術家のまなざし『朝鮮』で描く」展

（12月17日～2月2日：企画ギャラリー）

* 「韓国アート 1965-2015」展

（12月17日～4月5日：アジアギャラリー）

に関連して、図書室では韓国アートの特集展示が行われます。

詳しい内容は、下記のホームページをご覧ください。

* 「日韓近代美術家のまなざし『朝鮮』で描く」展

☞ <http://faam.city.fukuoka.lg.jp/exhibition/detail/235>

* 「韓国アート 1965-2015」展

☞ <http://faam.city.fukuoka.lg.jp/exhibition/detail/242>

* 福岡市総合図書館

毎月の「おはなし会」：11月後半から12月の日程です。

（11月）28日（土），29日（日）

（12月）5日（土），6日（日），12日（土），13日（日）

19日（土），20日（日：特別おはなし会），26（土），27（日）

♪ 時間と場所

土曜日 14：30～（幼児向け）

日曜日 14：30～（幼児向け）

15：15～（幼児～小学生向け）

場所は「こども図書館 おはなしの家」です。

クリスマス特別おはなし会

12月20日（日）は「クリスマス特別おはなし会」になっています。

時間は 14：00～15：10

会場は 3階：第1会議室と

第2会議室です。

* 通常の「おはなし会」と「クリスマス特別

おはなし会」は会場が異なりますのでご注意ください。

♪ こども図書館 11月の展示テーマは「芸術の秋」、12月は「和（日本の伝統文化）」です。

あそびにおいで!

本の森

第11回 福岡市子ども読書フォーラム のお知らせ

福岡市教育委員会では、子どもが本に親しむことができる環境づくり推進の一環として標記の事業を毎年実施しています。いよいよ今月、下記の日程で開催されます。

- *日 時：平成27年11月28日(土)
午前11時～午後4時
- *会 場：アミカス(西鉄高宮駅に隣接したビル)

本年度の出場団体は次のとおりです。(順不同)

- ・福岡市中学校図書館教育研究会
- ・福岡市立高等学校図書館教育研究会
- ・ブックスタートボランティア(中央区・南区
東区・城南区・早良区・西区)
- ・福岡おはなしの会
- ・福岡市学校図書館よみきかせボランティア
ネットワーク
- ・福岡市公立保育所主任保育士等
- ・福岡市総合図書館・各分館
- ・福岡県書店商業組合

当日は、団体毎に各会場で、絵本の読み聞かせ、お話し会、ビブリオバトル、劇をはじめ、読書に関する様々な企画を用意して待っています。中学生、高校生も活躍しますので、学校の先生方はもちろん、親子で、友達同士で、どうぞ気軽に会場をのぞいてください。

*「第11回福岡市子ども読書フォーラム」についての詳しい内容はこちらのアドレスから
もご覧いただけます。

☞ <http://www.city.fukuoka.lg.jp/kyoiku-iinkai/shogaiyakushu/ed/forum.html>

会場でお会いできるのを
楽しみにしています!

□ 図書館歳時記 (11月下旬～12月)

* 展示や催事の企画
の参考にどうぞ!

♪ 11月25日：福澤諭吉「学問のすゝめ」最終刊が刊行される

福澤諭吉の代表的著作「学問のすゝめ」は明治5年に初編が出版されて以来、数年をかけて刊行されました。最終編である第17編が刊行されたのは明治9年のことです。その4年後、前書きを加えて一冊の本に合本されました。

♪ 12月1日：「ハリー・ポッターと賢者の石」日本語版発売される

今も大人気の「ハリー・ポッター」シリーズですが、第1作である「ハリー・ポッターと賢者の石」(日本語版)が日本ではじめて発売されたのは1999年のこの日でした。

♪ 12月10日：「世界人権デー」・ノーベル賞授賞式の日

1948年のこの日、国連総会において「世界人権宣言」が採択されました。これを記念して、2年後の国連総会において、この日を「世界人権デー」に定められました。また、この日は、ノーベル賞の授賞式の日でもあります。

♪ 12月10日：「十進分類法」を提唱したメルヴィル・デュエイの誕生日

現在、図書の分類法として用いられている「十進分類法」は、アメリカの図書館学者メルヴィル・デュエイ(1851-1931)が1876年に提唱したものです。彼は司書養成のために、初めて教育機関を設立した人でもあり、図書館の運営に大きな足跡を残した人物です。

♪ 12月11日：「ユニセフ創立記念日」

戦争の犠牲になった児童の救済を目的とし、戦後まもない昭和21年のこの日、ユニセフの前身である国連国際児童緊急基金(United Nations International Children's Emergency Fund)が創立されました。昭和28年に改組され現在の名称「国連児童基金」となりましたが、英語表記の頭文字をとった「ユニセフ」という名称はそのまま残されました。

✿ 11月・12月の主な文学関係者たち

♪ 11月・12月生まれの主な文学関係者

11月29日	C.S.ルイス (1898)	12月15日	谷川俊太郎 (1931)
11月30日	マーク・トウェイン (1835)	12月15日	いわさきちひろ (1918)
11月30日	M.モンゴメリ (1874)	12月21日	ファールブル (1823)

♪ 11月・12月に亡くなった主な文学関係者

11月25日	ヨハネス・インゲン (1950)	12月16日	ゲリム兄弟(弟) (1859)
12月9日	夏目漱石 (1916)	12月17日	相田みつを (1991)
		12月22日	ビアトリス・ポッター (1943)

□ 図書館員のひみつの本棚 《No.115》

福岡市総合図書館 読書相談員の重村さやかさんが紹介して下さるこのコーナー、今回は一人の職人の伝記です。時計のマニアなら「ジョン・ハリソン」という有名かつ人気のブランド名をご存じでは？（あのキムタクも愛用しているとか・・・）

☆ 今月の「図書館員のひみつの本棚」

『海時計職人ジョン・ハリソン』

（ルイズ・ボーデン／作 エリック・ブレグバッド／画
片岡しのぶ／訳 あすなろ書房 1404 円）

♪あとかきにかえて * * * * *

それぞれの学校・園では、どのような読書週間を迎えられたでしょうか？今月号では中学校1校だけしか紹介できませんでしたが、きっと多くの学校で様々な取り組みが行われたことと思います。この読書週間を期に、児童・生徒たちがより一層学校図書館に足を向けるとともに、今後とも、学校・園をあげて、学校図書館を活用した学習活動のますますの充実に、継続して取り組まれることを願うものです。

係では、「このようなことをします」という各学校・園からの情報を楽しみにしています。連絡先は下記のとおりです。

11月28日に行われます「福岡市子ども読書フォーラム」では、たくさんの皆様方のご来場をお待ちしています。多くのボランティア団体等はもちろん、中学生・高校生たちへの応援もどうぞよろしくお願いいたします。

編集・発行： 福岡市教育委員会 教育支援部 生涯学習課
電 話： 711-4655 FAX： 733-5538